

平成20年度決算における健全化判断比率及び資金不足比率の公表について

健全化判断比率

(単位:%)

	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
20年度	— (15.00)	— (20.00)	26.7 (25.0)	149.6 (350.0)
参考 19年度	—	—	28.3	170.2

資金不足比率

(単位:%)

特別会計の名称	資金不足比率	参考 19年度
上水道事業会計	—	—
スキ一場事業会計	—	361.5
簡易水道事業特別会計	—	—
公共下水道事業特別会計	—	—
農業集落排水事業特別会計	—	—

実質赤字額又は連結実質赤字額がない場合及び実質公債費比率・将来負担比率・資金不足比率が算定されない場合は、「—」を記載
 早期健全化基準を括弧内に記載

以上の結果、実質公債費比率が基準超過のため早期健全化団体となりました。

今後は第二次孺恋村財政健全化計画を基に第三次財政健全化計画を策定し、議会の議決を経た上で住民の皆様へ公表していきます。